

# 高山市議会 9月定例会が開会中

平成23年第4回高山市議会定例会が、9月13日から10月5日までの会期で開かれています。

昨年度まで、一般会計と特別会計歳入歳出決算については12月定例会において審議されていましたが、今年度から9月定例会での審議となりました。これは、より早い時期に決算審査を実施し、その結果をふまえた政策提言を行うことで市の政策水準を向上させようとするものです。

また、議会改革の進展にあわせた改修として、議場の議席を24としたほか、新たな質問席を設置するとともに、全員協議会室へのカメラの設置も行っています。

主な提出議案は次のとおりです。

## ○報告案件(3件)

▽損害賠償の額の決定の専決処分報告 ほか

## ○認定案件(13件)

▽平成22年度高山市一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定

▽平成22年度高山市水道事業会計決算の認定

## ○条例案件(5件)

▽高山市税条例の条例改正 ほか

## ○予算案件(3件)

▽平成23年度高山市一般会計補正予算 ほか

## ○人事案件(2件)

▽教育委員会委員の任命 ほか

本会議では、9月21日から一般質問が行われ、27日からは予算決算特別委員会

で平成22年度決算について審査が行なわれます。30日からは各常任委員会で議案の審査が行われ、最終日の10月5日には、各委員会の審査結果報告の後、採決が行われる予定です。

市議会本会議や予算決算特別委員会の様子は、市役所1階ロビー、各支所のほか、市ホームページやヒットネットTVでもご覧いただけます。

### 問合せ先

議会事務局  
☎35-3152

飛騨全体で飛騨牛ブランドを守りましょう

# 飛騨牛

## 三市一村で生産農家等を支援します



放射性セシウムに汚染された稲わらを餌として与えられた牛の肉が流通したことで、風評被害の影響が出ている飛騨牛生産農家等を支援するために、飛騨首長連合(高山市、飛騨市、下呂市、白川村)とJAひだかが協力して、いくつかの支援策に取り組むことに合意しました。

また、高山市単独でも支援に取り組むことについて、9月定例会に上程しています。

飛騨牛ブランドを、その主な消費地である飛騨地域全体で、一体となって支えていくために、市民のみなさまにも地産地消や贈答品での選択などの面で積極的なご協力をお願いします。

### ●飛騨牛生産農家等への支援

支援策	支援内容
岐阜県制度融資に対する保証料の助成	・県の「東日本大震災関連肉用牛経営対策特別資金」を利用する場合の信用保証料を、最長7年間助成
JA制度融資に対する利子の助成	・JAひだの「農業経営改善支援資金」を利用する場合の利子の1/2を3年間助成 ※残りの利子をJAひだで3年間助成するため、実質無利子となります
販売促進・消費拡大	・飛騨牛安全PRイベントの県内外での実施、ポスター作成と掲示など、販売促進や消費拡大を目的に飛騨肉牛生産協議会が行う事業を助成

### ●高山市単独で取り組む支援

支援策	支援内容
地域産「稲わら」の確保支援	稲作農家が「稲わら」をはさ干した後、結束し農道まで搬出のうえ、畜産農家に提供された場合に10aあたり10,000円を助成
飛騨牛の販売促進・消費拡大	市内の飛騨牛小売店店頭や飲食店、県外などで、販売促進・消費拡大を目的として高山市和牛改良組合が行う事業に助成

問合せ先 畜産課 ☎35-3142